

この山に話せ

サンノゼ カリフォルニア州 アメリカ合衆国

1959年11月23日

1 ありがとうございます。どうぞご着席ください。遅れて申し訳ありませんが、ちょうど私が来ていたときに緊急事態が来て、彼らはここの庭に出ていました。そして、私はちょうど病院で精神状態のために必死にきている親愛なる人に奉仕していました。そして、赤ちゃんを亡くしてショックを受けている小さな母親。そして、彼らはちょうど彼女を病院から連れてきました、そして、彼女はとても必死でした、私はすぐに彼女を正しくしなければなりません。そして、私は神がたった今祈りを聞いたと確信しています、そして彼女は大丈夫でしょう。かわいそうな小さな夫はとても不安定です、そして私はそれが何であるかを知っています。私は自分で多くのことを経験し、家族を失い、それが何を意味するのかを知っています。ビリーの母親として...あなたはそれらが本当に何を意味するのかを理解するためにこれらのことを経験しなければなりません。それらに苦しむ人々は、他の人に同情する方法を知っています。

2 そして今、そのような緊急事態が発生したときはいつでも、覚えておいてください、私たちはすぐにそれをキャッチしようとしています。私たちが話そうとしている他の人たちは、少しの間会議に座ったり立ったりすることができます。私たちは彼らの周りに信仰を築くために彼らと話をしようとしています。ただ見てください:私の集会で私に来る証言の大部分は、集会ですぐに癒された人々からのものです。私が祈るためにここのプラットフォームで私に来る人はあまりいません。私は人々のために祈るのが大好きです。それが私のミニストリーです。しかし、私が個人的に得ることはそれほど多くはありませんが、それは聖霊であり、これらが...彼らが癒されるのは彼らの中で立ち上がるという彼らの信仰です。

礼拝の後、私のオフィスがあなたに話すでしょう、私たちが行ったことのある場所から何百もの手紙が出されています。人々は盲目で、多分集会に参加して家に帰り、ただそれについて考えていました。一週間後、彼らの視力を受け取りました。または、通りを歩いていると、何かが起こります。そして不自由な人が車椅子に座っていると、一斉に起き上がって走り始めます。ほら、それはただ...この祝福を求めるなら...

時々神は自発的に答えることができません。何人がそれを知っていますか? ダニエルが祈っていたことを思い出してください。天使が彼のところに着くまでには、21日か21日かそのようなものだったと思います。しかし、彼はついに動き回りました。そのままにしておいてください。そして、そのようにして起こった何百もの何百ものことについて私たちが語ることができた非常に多くの証言。

3 今、私たちはリバイバルを可能な限り最高の環境に置くように努めています。神の癒しはマイナーなので、私たちはいわゆる神の癒しを専攻しません。そして、あなたは未成年者を専攻することはできません。私たちはそれを知っています。ですから、リバイバルのために私たちが求めている素晴らしいことは、失われた魂を最初にキリストに連れて来ることです。教会を霊的な状態に蘇らせ、本来あるべき場所に戻し、神との緊密な交わり。第三に、教会間に交わりをもたらします。そして第四に、病人のために祈ります。それが私たちの目的であり、私たちの試みは、最初に罪人、教会との交わり、そして教会と神に近づき、そして病人のために祈ることです。

4 今夜は月曜日の夜なので、ここにいる人々の3分の1は期待していなかったと言います。そうです。私は数百、または3つ以上になるとは思いませんでした。通常、東部の月曜日の夜は、まあ、会議はかなり遅いです。しかし、昨日の午後よりも今夜の方が多いたと思います。

それで、昨日の午後、今夜はもっと夜を過ごしたい、それを奉獻の夜と呼びたいと言いました。中に入って、私自身の人生における聖霊の扱いについて少しお知らせしたいと思えます。そして、私はそれがあなたが繁栄し、あなた自身が神に近づくことができるようになることを願っています。そして、今教会に来るために作られている神の賜物について話すことについて。そして、私たち全員が、神がなさること、そして神の約束が果たされることに興味を持っていると確信しています。だから、それは一度だけ言われたので、それはインディアナの私自身の幕屋でした。

5 それから今夜、私はここ数日で何が起こったのかをあなたに話そうとしました。それは新しく、新鮮です、そして私は...そしてそれはあなたが今夜からそして今週の会議を始めるのに役立つと思いました。それはあなたが私のために祈り、そして私たち全員が神がすでに確認されたこの素晴らしいことに入るかもしれない教会のために祈るのを助けます、私たちはこの集会でそれに入ることができます。私はそれがとてもひどく起こるのを見たいです。私はちょうどクリスマスが来るのを待っている子供のようで、それが起こるのを期待して待っています。もちろん、それは私自身にとっては難しいことですが、それは教会にとって良いことになるでしょう。それが私が興味を持っていることです、神の民。彼らが神を信じ、新しい希望を抱くのを助

ける何か、そしてそれは病人にとっても素晴らしいことになるでしょう。

6 そして、ここで参照したいいくつかの聖句を読む前に、祈りを持っていただきたいと思います。そして、明日の夜、特別な救いの集会を作りたいということも発表したいと思います。明日の夜。そして、明日の夜、できれば罪人を連れてきてほしいのです。あなたが知っている罪人の何人かは、あなたと一緒に来るように彼らを招待します。なぜなら、私たちは明日の夜、罪人が主イエスを受け入れるために特別な努力をするからです。

そしてもちろん、毎晩、聖霊がここにあります。どこへ行っても、彼はいつもそこにいます。あなたは彼から離れることは決してないでしょう。ダビデは、どこでベッドを作ったとしても、神はそこにいたと言いました。なぜなら、神の天使たちは彼らを恐れる人々の周りに宿営しているからです。考えてみてください。彼らはキャンプに行き、あなたのすぐそばに座って、いつもあなたを見守っています。私たちの国の南部には、とても霊的な色のついた人々がたくさんいます。そして、彼らはいつか私の会議に来て、私のために小さな歌を歌っていました。彼女がそれを歌うことができず、ただ神の御霊を人々の真ん中に持つてくることができなかつたなら、「一日中、一晩中、天使たちは私を見守っています」と、昔は黒人の年長の姉妹がいたことを覚えておいてください。ああ、彼女がそれを歌えなかつたら。だから私はいつも...集会を台無しにしないように手をつなぐ必要はほとんどありませんでした。ただ飛び跳ねたり、叫んだり、あちこちを走ったりしていました。あなたは私がそうしたとは思わなかつたでしょう？しかし、私はそうします。私はしませんが、彼は私の中でそれをします。誰かが私のように感じたら、彼らも同じことをするだろうと私は信じています。それはただの経験です。はい、そうです。さて、これらの発表を覚えておいてください。そして今、私たちが彼の尊い言葉に目を向ける直前に頭を下げましょう。

7 親愛なる主よ、私たちはあなたを私たちの個人的な救い主として知り、私たちが死から生へと移り、キリストの霊が私たちと私たちの周り、私たちが彼の民であることを知っている特権をあなたに感謝しています。それは彼の名前で呼ばれています。そして、御使い達は私たちを見守っています。昼も夜も、彼らは決して去りません。彼らはその周りに陣をひいているのです。そして、私たちが監視し、世話をするように神から委任された神の天使たちの存在のために、私たちは神がいつでもほとんど何でもすることを期待することができます。

そして今、お父様、私たちは神の天使たちが今夜、各信者のそばで、建物のいたるところに彼らの場所を取って下さるようにと祈ります。そして、この集会が私たちの記憶の中でスポットとなるような何かが言われたり行われたりしますように。今夜、神の栄光が注がれるために、私たちの人生のすべての日を思い出すように、私たちの心に。

ここに座って聞いて、祈りによって支え、できる限りの努力をしている私の奉仕している兄弟たちを祝福してください。神はこれらの兄弟たちを祝福します。私たちは、あなたが彼らにただ機能と力を与えることを祈ります。そして、彼らの心の願いが、彼らの人生で満たされますように。聴衆の中にいる他の人たちも、それが彼らと同じようであるかもしれませんが、父よ。私たちには欠点がたくさんあるので、私たちの欠点を許してください。

そして、あなたが今あなたの言葉を受け取り、それを私たちの心に祝福して下さることを祈ります。主よ、私はあなたが私に与えた経験について言及しているので、人々がそれを考えないようにお願いします。そして、主よ、それが個人的な意味であるとは考えられないかもしれませんが、あなたがあなたの民のために何をするために修正しているのか。そして、すべての人が喜び、すべての人が信じ、それによってすべての人が恩恵を受けることができますように。イエス・キリストの御名によって、それを求めます。アーメン。

8 さて、数年前...何年も前に私が最初に西海岸に来て病人のために祈った時のことを覚えている人が今夜、建物の中に何人いますか？サンノゼがミシシッピの西で初めて招待されたのをご存知でしたか。カリフォルニア州サンノゼ。それが誰なのかはわかりませんが、ロバート・ドーハティの小さなベティがその聖ヴィトウスの踊りで癒された直後に、誰かからサンノゼに招待された手紙を受け取りました。そして、それが私が畑で始めたミニストリーの始まりでした。

そして、覚えています、そしてあなた方の多くは、その日、病人のために祈るとき、私は彼らを手で捕まえてそこに立つだけで、主はただ話すでしょう、私は自分の考えを使わないだろうと考えることができます—その人の何が悪かったのか。まさに彼が私に言ったことは、私がキャンプでグリーンズミルで彼に会った夜、彼が私に何が起るかを私に言ったときに起るでしょう。そして、彼は私に「あなたが彼らの心の秘密を知っていることが起るだろう」と言われました。そして、あなたはそれがそのように起るだろうと私が言ったこ

とを覚えています。何人が覚えていますか、古いタイマーはそれが起こるだろうと私が言ったことを覚えていますか？ まあ、あなたはそれがそのように起こったことがわかります。

9 さて、彼はそれが再び動く約束しました。さて、ここでの最後の時、去年の春、私はあなたに起こるために修正されていたすべてのことを話していました。私は信じています...私がほとんど手を伸ばしてそれを感じることができると言ったテープで私が最もよく覚えているのは、それはとても近かったです。去年の集會に何人が出席してそれを聞きましたか？ さて、それがどのように進んだかをお話したいと思います。それが今夜私がやりたいことです。そして、これを行う前に、私は神が彼がしたいことは何でもできると信じています。彼は神です。しかし、私は聖書を信じているので、彼のすることは聖書の中で認められるべきだと信じています。聖書が最初にそれを話すべきだとあなたは思いませんか、それから私たちは聖書が正しい限り、私たちが正しいことを知っています...それは神がなされた約束です。

10 さて、少しの間、御言葉の間違いのないことをあなたに伝えたいと思います。まず、神は無限であることを知ってほしい。彼はとても完璧なので、これまでのすべてを知っていました。あなたはそれを信じますか？ 彼は、世界が作られる前に、もし彼が無限であるなら、私たちが今夜ここに座っていることを知っていました。彼が無限でなければ、彼は神ではありません。ですから、もし彼が有限であるなら、彼は私たちのようです。しかし、無限に、それを説明する方法はありません。そして、神が言われることは何でも完璧です。彼はそれを改善したり取り戻したりすることはできません。神は完全であり、神の言葉は完全であるため、それは完全です。彼の約束は決して失敗することはありません。さて、聖書を読むとき、神の約束を信じるには、そのような神への信仰が必要です。あなたは彼が完璧であること、彼の言葉は完璧であること、失敗することは決してないこと、改善されることは決してないこと、最初から完璧であることを覚えておかなければなりません。

今、私たちは10年前よりも今日より良い車を作ることができます。あなたはおそらく今日より良い飛行機を作ることができるでしょう、科学者はそうすることができます。なぜなら、私たちは有限であり、知識の木が向上しているからです。しかし、神はそもそも完璧です。彼が何かを言うとき、それは完璧です。それは決して改善することはできません。したがって、神が約束をするとき、その約束は永遠に正しいのです。それは正しいこと以外に何もできません。

11 そして、私たちは彼の言葉を読むときに、今それについて考えたいと思います。私と一緒にマルコによる福音書の第11章を開いて下さい、第11章20節から読み始めましょう。そして、あなたがたが、聖書を開いて下さるのを待っています、私はあなたにレッスンの後ろの部分を与えます。イエスはちょうど神殿に上がったところだった。そして、彼の道を上って行くと、彼は神殿に行き、人々を変えて...お金を変える人や間違ったことをすることから追い出し始め、神の家は祈りの家であると書かれていると彼らに言いました。しかし、彼らはそれを泥棒、強盗、そして神の家の悪用の巣穴にしました。そして、彼が行っていたとき、彼は翌朝イチジクの木を見つけました。彼が持っていたのは...木には葉があり、彼はおそらくイチジクがあるだろうと思っていました。それで彼はイチジクを取りに行きました。そして、まだシーズンではなかったので、イチジクはありませんでした。そして彼は木に言った、「これから永遠にあなたから食べる人はいない」。そして、ここから20節から読み始めます。

朝はやく道をとおっていると、彼らは先のいちじくが根元から枯れているのを見た。

そこで、ペテロは思い出してイエスに言った、「先生、ごらん下さい。あなたがのろわれたいちじくが、枯れています」。

イエスは答えて言われた、「神を信じなさい。」

よく聞いておくがよい。だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言い、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないで信じるなら、そのとおりに成るであろう。

そこで、あなたがたに言うが、なんでも祈り求めることは、すでになえられたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになるであろう。

12 私がこれを少し前に読んだとき、私はいつも教えてきたので、そして今夜も同じことを、贖罪によるのみ祝福は来ることができないので、それは私に小さなダンパーを与えました。その贖罪が、イエスが死んだすべての贖いの祝福に道を開いたこと。したがって、この聖書は私を困惑させました。さて、あなたは私が集會で何度も言うのを聞いたことがあります、そして今夜もう一度引用します、神の癒しは神がすでになされたことです。救いはすでに支払われているものです。イエスは支払われました...「彼は私たちの罪のため

に負傷しました。彼の縞模様で私たちは癒されました。」彼がカルバリーで死んだとき、彼は罪の問題を解決しました、そして、そこにあったすべての問題は、復活とすべてにさえ、人の贖いの列にありました。そして彼は彼の復活によってそれを証明しました。さて、それゆえ、もし人が「昨夜私は救われた」と言うなら。「私は10年前に救われました。」いいえ、本当にあなたは1900年前に救われました。あなたは昨夜または10年前にそれを受け入れました。ほら、それはすでに支払われています。それはあなたが彼があなたのためにしたことを受け入れるものです。あなたが神の言葉から主張している祝福をもたらすのは、神へのあなたの信仰です。さて、それはイエスが私たちのためにしてくださったことなので、福音が宣べ伝えられるのと同じくらい賢明で健全であると私は信じています。私たちができなかったこと、キリストは私たちのためにされました、そして彼の完成した仕事への私たちの信仰によって、私たちが求めるものは何でも私たちに祝福をもたらします。

13 そして、それは聖霊が動き始め、識別力を与え始めるとき、そしてそれは人々の間に神の存在をもたらすことであると私がここで言う方法です。賛美歌を歌ったり、叫んだり、未知の言葉で伝えられたメッセージなどのように、それは人々の間に神の霊をもたらします。あなたは、御霊が人々の間に来て、彼らがただ叫ぶまで、あなたの牧師がみことばについて何度も説教するのを聞いたことがあります。神の御霊のために、彼らはもはや平和を保つことができませんでした。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きるのです。」その神の霊は神の言葉を会衆に持って行き、彼らを養い、彼らはその言葉の上で霊的に成長します。さて、それが福音です。

14 それから私が聖書で地獄について読んだとき、地獄という言葉は「墓」を意味するハデスという言葉から来ていることが分かり始めました。そして、私は約3年か4年の間、地獄の主題を説教しませんでした。ある場所は燃える火のように見え、次の場所は墓だったからです。私がその真実を見つけるまで。それから私がそれが何であるかを正確に知るようになったとき、そしてそれを私に明らかにした主の天使の助けによって、私は学校に通うことができなかったのも、私はただ聖句を握って祈りそして聖句を探すまで彼が来てそれを私に明らかにします。

あなたが絵で見るその光の中で彼が私の前に立ってそれを明らかにするとき、それは毎回聖書を通して完璧です。それが私がそれが主の天使であると知っている理由です、なぜなら彼は彼の言葉の記録を持っているからです。そして、もしその天使が聖書ではないことを私に言ったとしたら、私は彼を信じないでしょう。それは最初にみことばと一緒になければなりません。神の言葉は永遠です。天使が来て何か他のことを説教することができたので、それは正しくなかったとパウロは言いました。しかし、それが神の言葉である場合、それが主からの真の天使であるならば、神の天使は毎回その言葉が真実であることを確認します。それが色違いの何かであるならば、あなたはそれを聞かないでください。しかし、天使が来て話し、みことばが言っていることを正確に言うなら、その天使は神からのものです。

15 さて、この聖書では、私はそれについて説教することを義化することはできませんでした。イエスがここで言われたことに気づきましたか。「まことに、わたしはあなたがたに言う。もしあなたがたがこの山に言うなら、引き抜かれ、海に投げ込まれる。疑うことはありませんが、あなたが言ったことが実現することを心から信じてください。あなたはあなたが言ったことを持つことができます。」今、私はそれを理解できなかったのも、それを正当化することができませんでした。では、どうして私が人間として何かを言うのだろうか、そしてどのように……彼の言葉に従わないことを言って、彼の言葉に従わないことを尋ねたらどうなるでしょう。実現するために。なぜなら、イエスは「あなたが言うなら」、「私が言うなら」ではなく、「あなたが言うなら」と言われたからです。それを彼の使徒たち、信者たちの上に置きます。「よく聞いておくれがよい。だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言ひ、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないうで信じるなら、そのとおりに成るであろう。」彼が言ったことではなく、あなたが言うことです。

16 さて、私にとって、それは贖罪からそれを取り除き、人にそれを置きました。理解できませんでした。そして、私が走ったのは約3、4年前のことです...それを読んでいっただけで、私は木が枯れているのに気づきました。そして、私はただ神の奇跡だと思っていましたが、それでも、「あなたはその聖句を調べたことがありますか、あなたが言ったことを得ることができる」という何か私の心に引き寄せられ始めました。あなたがそれを言って、あなたがそれを持っていると信じるなら、あなたはあなたが言ったことを持つことができます。

それは私を困惑させました、私はただ聖書のその部分を迂回しました。私はこれを理解しています、神の血を買う前に私が言ったことに対して私は神に責任があるということです。私は、神が裁きの日に私に答えさせてくださることを理解しています。ですから、人間的に可能な限り確信を持って、何かを言う前に、それが正しく、そして聖書全体を通して正しくあることを望んでいます。1つの場所だけでなく、あらゆる場所で

適切です。まったく同じである必要があります。それは創世記から黙示録まで同じように来なければなりません。そうでない場合、私は何か間違ったことを言っている可能性があります。

17 だから私はレキシコン、解説、さまざまな幻、さらにはドウアイのバージョンでさえも、私が見つけたすべてのものを手に入れました。そして、すべての聖書(ギリシャ語、ヘブライ語)はすべて同じことを言いました: イエスがそれを言ったのです。ローマであるドウアイ版、またはカトリック聖書:ドウアイ版を通してでさえ、論争はありません。そして、彼らの誰もそれについて異議を唱えませんでした、しかしイエスはそれを彼自身で言われました。「あなたが何を言おうと、あなたが心の中で疑わなければ、あなたはあなたが言ったことを持つことができます。」彼は、「それゆえ、あなたが祈るとき、あなたが祈るとき、あなたが求めるものを受け取ると信じなさい。そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう」とあなたがそれを信じることができるなら、と言いました。ええと、私はそれが信仰に基づいていると思います。ですから、この証言の中で、あなたがこれらの言葉を失ってほしくないのです。証をもって聖書を持ってほしい。常にみことばによって、だれかの証や説教を調べてください。それは神の言葉から来なければなりません。

18 それからある日、少し前の私の集会の一つで、集会に少し懐疑的だったエホバの証人の兄弟がいました。そしてそれを聞いたとき、彼はルイビルにきました。彼にはポリオで足が曲がっている男の子がいました。しかし、ある夜、彼は腰にしっかりと固定された車椅子から小さな男の子が連れて行かれ、片方の足がもう片方の足よりも短かったのを見ました。小さな仲間はあちこちを走り、プラットホームに飛び乗って説教をしました。それは彼を納得させた。

彼は請負業者でした。彼の名前はウッド、バンクスウッドでした。彼は生きています...彼らは今私の隣人です。彼はケンタッキー州クレストウッド出身でした。オハイオ州に大きなテントがありました。彼は男の子を連れてきて、テントに座っていました。その夜、聖霊は集会に戻り、こう言いました。「そこに座っている人、彼の名前はバンクスウッドです。彼はケンタッキー州クレストウッドの請負業者であり、信仰によるエホバの証人です。しかし、彼にはポリオを持っているダビデという名前の男の子がいます。片足を引き上げた。「このように主は言われます、「彼は癒されました。」彼は何をすべきかわからなかった。しばらくすると、少年の母親は「デビッド、立ち上がって」と言いました。そして、少年が立ち上がったとき、彼はできる限り普通に完璧でした。それは彼を納得させた。彼は大工の仕事をやめ、契約し、持っていたものをすべて売り、私の隣に小さな家を買って、それ以来そこに住んでいます。バンクスウッド氏。何人が彼を知っていますか? なぜあなた、あなたの多くはここで彼を知っているのか、なぜ、本を売ることから。彼は私との集会で何度も本を売っています。

19 彼の家族は皆、エホバの証人であり、非常に立派な人々であり、非常に素晴らしい人々です。正直なところ、彼らの名前はケンタッキー州の立派な人々の非難を超えています。それで、ライルという名前の彼の兄弟の一人が彼を訪ねてきました。なぜなら...彼らは神の癒しを彼の信仰の基本として居たゆえに彼を破門にしました。しかし、その少年は癒されました。その少年は今は青年となり結婚しているのです、そして彼はしません...彼はそれが不自由になったのがどちらの足であったかを見るために調べなければなりません。そして、彼はスーパーマーケット、ある種のバイヤー、またはスーパーマーケットのための何かのために働いています、あるいは彼はちょうど持っています。

そして今、このライル氏はウッズ氏の家に入ってきました。彼は言った、「バンクス、あなたは兄弟として私たち全員があなたを愛していることを知っています。」しかし、言いました。「どうしてそんなに深いところに行くの? どうして狂信的な説教者の言うことに耳を傾け、あなたの父があなたに教えた信仰をあきらめるのですか?」

彼は言いました、「私は父が私に教えてくれた信仰をあきらめていません。私はもつと信じています。」彼は、「私はそれと私が今知っていることを信じています」と言いました。

「まあ」と彼は言いました、「あなたはどんな鳴き声と混同しましたか?」

彼は言った、「彼は、干し草を刈っている畑にいます。」そして彼は言いました、「まあ、あなたは彼と話したいですか?」

「はい、ちょっと彼と話をしたいのですが」と言いました。「彼が何でできているのか見ただけです」と言いました。

20 それで彼は私をそこに呼びました、ウッズ氏がでした。そして、私は汚れていました、そして、あなたはあなたがどうだったか知っています、そして暑くて汗をかいていて、全体は汗で真っ白で、前日の場所でした。

彼は入って来て、「そして、あなたがバンクスをこの野蛮な追跡に連れて行った説教者です。」と彼は言いました。

そして私は、「いいえ、私は違います」と言いました。私は、「私はキリストにある彼の兄弟であり、福音を宣べ伝えています」と言いました。そして彼は私を何度か上下に見ました。私たちは座って話をしました。不合理な人ではない、いい人。しかし、彼は言いました。ブラナム」と言いました。「私たちは厳密にエホバの証人として育てられました。私たちの父はエホバの証人の読者です。」

私は言いました「それで結構です それを聞いて本当にうれしいです。そして、あなたには素敵な名前があります。あなたを育ててくれるパパと、あなたのように正直で正直な人々である母親に感謝しています。」

21 そして、私がそこにいる間、聖霊が彼の憐れみの良さの中に、幻が彼の上に来ました。そして私は言いました ウッド、あなたは既婚男性だと思います。あなたには妻がいます—彼女は頭が金髪の女性です。6歳と8歳くらいの男の子が2人います。」そして彼は本当に面白い銀行に目を向け、振り返った。私は言いました。「あなたは銀行が私にそう言ったと思っていました。彼はしていません。」私は言いました「多分あなたはこれを知っているでしょう あなたはあなたの妻を去りました、さもなければあなたは彼女に真実ではありません。昨夜、あなたは赤褐色の髪の女性と一緒にいました。彼女はあなたよりずっと若い。あなたは彼女とあなたが一緒に部屋にいて、ドアをノックしている男性がいた場所にいました。あなたは窓に滑り込みました、そしてそれはあなたがドアに行かなかったのは良いことです。彼が手にピストルを持っていたので、あなたは頭を撃ち落とされたでしょう。」彼は床に倒れた。彼は銀行が私にそれを言わなかったことを知っていました。

彼は言いました ブラナム、これについてもっと知りたい。」その部屋のすぐそこに、主イエスが彼を救われました。離れて彼は彼のお父さんに話しに行きました。彼のお父さんは、「今、あなたはすべて混乱している」と言いました。

22 それで、ここに彼の妹が降りてきます。そして彼女は最初の集会に出席して回心し、私はクリスチャンの信仰で彼女にバプテスマを授けました。それからそれはパパを爆破し、ここに彼が来ました。それで、妻と私が家に着いたばかりで、道を車が走っていて、庭に老人が立っていたとき、バンクスははなくなっていました。それで私たちは彼に話しかけ、彼は「私はウッドさんです」と言いました。

私は「はい」と言いました。「私の名前はブラナムです。」私は「お会いできてうれしい」と言いました。

そして彼は、「まあ、お会いできてうれしいです、ブラナムさん」と言いました。「あなたは銀行がどこにあるか知っていますか？」と言いました。

私は言いました。「彼はおそらく食料品店に行ったでしょう。これは通常私たちが行く時間であり、彼と彼の妻は去っています。入ってみませんか？」それで、彼は「いいえ、ここにいるほうがいいです」と言いました。

私は言いました。「入って、コップ一杯の水を飲んで、リフレッシュしてください。銀行は数分で到着します。」

そしてしばらくすると彼は入って来て、「あなたと釣りに行きたいです。釣りに行く時間はありますか？」

私は「ああ、確かに」と言いました。私は彼に取り組みたかった。それで彼は言いました...

23 さて次の...その夜はすべてのように雨が降った。そして翌日、私たちは行きました...と言いました。「まあ、行く必要はないと思います。川はすべて泥だらけになるでしょう。」

そして私は、「まあ、私たちは試してみることができます」と言いました。私たちは川を渡った。そして、私は主が私を助けてくれるように祈っていました。私は宗教について一言も言うつもりはありませんでした。彼に名前を付けさせてください。そして、もし彼が飢えているなら、彼はそれに言及するでしょう。それで、私たちが川を渡ったとき、私はビジョンを見ました。そして私は言いました ウッズ、ご存知かもしれませんが」と私は言いました。「今日、私たちが通るすべての小川は泥だらけになるでしょう。」そして私は言いました、「それから私たちが行く予定の湖に降りると、それはきれいで青いでしょう。今日の午後3時半くらいまで魚を捕まえずに釣ります。それから私は魚を捕まえ始めるつもりです。私は約50ポンドをキャッチするつもりです。あなたはそれを捕まえるつもりです。あなたの少年ライルがそれを捕まえるでしょう。深夜に釣りをやめます。翌朝、また釣りに戻ります。大型の魚を捕まえます。私が捕まえるこれらの魚は青い猫になります。そ

して次は大型魚です。その後、私たちはその日の残りの時間を釣り、噛まれることさえありません。それが「主はこう言われます。」彼は銀行を見て、少しニヤリと笑って周りを見回しました。

24 それはまさにそれが起こった方法です。そして、彼がその夜を去ったとき... 2日目の夜の後、私たちは一日中釣りをしました、そしてその男は彼が魚に噛まれるのを試みることができるすべての土手に登りました、そして彼はもう噛むことさえできませんでした。そして私は約25ポンドの魚を飼っていました。それらのうちの2つを捕まえました...着陸網なしで小さな4番のフックでそれぞれ8ポンドで5つ。誰かが釣りについて知っているなら、それは神でなければなりませんでした。そして彼はそこに立って見守っていました。彼は一種の喉の中で話しかけます。そして翌日、息子が彼に言った、「お父さん、それについてどう思いますか?」

「まあ、誰かが魚を捕まえる前に魚を見ることができれば、それでいいと思います。」と言いました。

それで私は言いました「でも、いつもそうできるとは限りません、ウッドさん。それはあなたのためでした。」私は言いました、「さて、聖書は無視することなく、『預言者または霊的な人があなたの中にいるなら、これが預言し、彼の言うことが実現するなら、それを聞いてください』と言っています。」と私は言いました。「無視しないでください。ラザフォード氏に、しかし彼はキリストが14年に来ると言いました、そして彼はペンテコステの日に、彼がそのように来たすべての霊的なものになりました。さて、彼が見逃した他の4つのことをしたら」と私は言いました、「これはどうですか?」そして私は約3日曜日前に彼と彼の妻にキリスト教の信仰でバプテスマを授けました。

25 彼の息子と私は戻ってきました...二人の息子、今この場所に来てください。そして、その数週間後に再び釣りをしていました—再びデールホロウで釣りをしていました—そしてその夜、私たちは素敵な魚の列を捕まえました、餌が足りなくなっていました。そして私たちは立っていて、フライラインを投げて小さな青い鯉を捕まえて餌にしました。そして、バンクス・ウッド氏は、二人とも兄弟であるライル・ウッド氏に、「私たちはここに行くべきです(おばあさん、彼女は約90歳です)」と言いました。「私たちがエホバの証人の少年だったとき、私たちはあちこちを回っていました。彼女は私たちにパンとバターをくれました。その古い自家製パンを覚えていますか?」「私たちは救われていることを彼女に伝えるべきです」と言いました。それは正しいことでした。

26 さて、これ...これをキャッチしてみてください。セットアップ全体を変えるのは、いつかあなたが物事を言う方法です。彼らはちょうどいいことを言った。ちょうどその時、聖霊が天からどこかに降りてきて、私は「主はこう言われる」と言いました。そして、友達、私は私の出身地から、小さな男の子からここにいる人々がいます。私は誰にでも、いつでも、どこでも、その予言がなされた、または何かの予言を聞いたことがあるかどうか尋ねますが、何がまさにそれが言われた通りに起こるのか、見てください。どこでも記録に。それが真実であることを知っている人はどれくらいいますか?手を挙げてください、それが真実であることは確かです。それはまさに神だからです。それが私だったら、毎回失敗するでしょう。しかし、それが彼であるならば、それは決して失敗することはありません。失敗することはありません。

27 さて、彼らは「それはどうなると思いますか?」と言いました。

私は「小さな生命、ある種の小動物の復活があるでしょう」と言いました。私は、「動物が何であるかだけはわかりませんでした、それは一気に生き返ったものでした」と言いました。

そして、私たちはこの聖書について話していました。そして、「まあ、私の小さな男の子が殺したのは小さな猫に違いない」と思いました。私たちは家にいる猫を少し怖がっています。そして、私の小さな女の子はある午後までに来ました、彼女と小さなレベカと隣の別の小さな女の子、そして彼らは古い母猫を飼っていました、そして彼らはそれを飼いたいと思っていました、そして私は彼らに大丈夫と言いました。そして彼らはそれを箱に入れました、そして翌朝私達は約8または10匹の小さな子猫を飼いました。それで、私の小さなジョセフ、彼はその時約2歳でした、そして彼はそれらの1人に会いたかったのです。小さな仲間たちは目を開けていなかった、彼はそれを手に取って見て、それを絞って投げました。それで、かわいそうな小さな仲間は、私たちが去ろうとしていたとき、ただ小刻みに動き回っていました。そして、母ポツサムと同じように、「家に帰ったら、主がその小さな猫を育ててくれるかもしれない」と思いました。あなたはその話を聞いたことがあります、なぜならそれは世界中に広まったからです。それで私は、「たぶん、その小さな子猫が生き返るだろう」と言いました。心の中でそう思ったのですが、何も言わなかった。

28 私たちはその夜、そして翌朝釣りをしました。餌を青い鯉に変えたので、彼らはそれを噛んでいなかった、私たちはその夜私たちのラインで魚を捕まえていませんでした。そして、日が暮れる頃には、すべての

マスを走らせました。私たちは小さな入り江に引き込み、大きなつばを求めてフライラインで釣りをしていました。(それは少し大きい青い鰻です。)それで私たちはフライラインでそれらのつばを探していました、そしてライルウッド氏はリールとポールを持っていました。そして、彼はそれを大きな長いフックで水に落としました、そしてかわいそうな小さな青い鰻がそれを彼の小さな腹の底に垂れ下がって飲み込んでいました。そして彼はそれを引き上げて言った、「私はあなたがそこで見てほしいと思いました。フックすら見えません。」そして、彼はちょうどこのように魚をつかんで、内臓、鰻、そしてすべてをそれから引き出しました。そして、フックを外すために、そのように水に投げました。そして、小さな魚は4、5回震え、小さなひれを広げて死に、そこに水の上に横たわっていました。それで彼は言いました、「小さな仲間、あなたは最後の札束を撃った」。

そして、私たちは続けました。私は、「ライル、あなたは...そのようにフックを外すべきではありません。」と言いました。私は彼に伝えようとしていました。私は「小さなフックを付けなさい」と言いました。そして、彼は農夫の少年で、あまり釣りをしたことはありませんでした。それで、小さな魚がそこに30分ほど横になり、風が上がって、いくつかのユリに沿って、土手に沿って、それを漂流物に吹き戻しました。そして、私たちは釣りをしている、私は捕まえていました...私たちはかなり素敵な魚を捕まえていました。

29 突然何かが起こりました。今、私はこの聖書を開いた状態でこれらの言葉を話しているのです。何かが起こって、私がそのように感じたことのない油注ぎが降りてくるようなものでした。そして何かが「立ち上がって」と言いました。そして私は立ち上がった。ライルとバンクスはポールを落とし、見ました。ライルは「彼はどうしたの?」と言いました。

銀行は、「見てください、何かが起こるのを直している」と言いました。

そして、何かが私に言いました、「その小さな魚に話しかけてください、そうすれば彼は再び生きるでしょう。」鰻は白く、口からぶら下がっていました。私は言いました、「少し怪しい、イエス・キリストはあなたにあなたの命を与えます。」そして、天国の神、そして私の厳粛な裁判官は、その魚がひっくり返って、彼が行くことができる限り激しくその水の中を泳いで行きました。そして、ライル・ウッド氏はちょうどボートに倒れました。

彼は言った、「私は小さな仲間、『あなたはあなたの札束を撃った』と言ったので、それは私のためでした。」

そして私は「いいえ、そうではありませんでした」と言いました。私は言いました。「さて、私にとって奇妙なことは、これです。偉大なエホバの神である神が、神の力を使って小さな古い魚を連れてくる方法です(前の晩に200~300匹を切り刻んだからです。)しかし、彼の力を使ってその魚に命を吹き込むでしょう、そして私は彼らのビジョンを見るために彼らのために祈っているリストに少なくとも300人の気まぐれな子供たちを持っています。約300人の瘵性の子供たち。」私は言いました。「それは、世界中の小さな古い魚や、死にかけている人間、癌の症例、白血病、あらゆる種類の病気に対して、神がそのようなことをどのように行われるのか理解できないことの1つです。どこでも。そして、彼はその小さな魚に命を吹き込むでしょう。」ちょうどその頃、何かが「マルコ11:23」と言いました。同じ聖句。リーパーが国中に横たわっていたとき、病気がいたるところに横たわっていました、そして神は彼の力を使って木を呪いました。神は木や魚について心配しています。すべては神のものです。そして、彼は彼が木の上の神であり、彼が魚の上の神であることを示す彼の力を示していました。そして、小さな魚が生き返りました。私はそれを理解できませんでした。それでも聖書は私と一緒にぶら下がっています。どうしてそうなるのでしょうか?

30 私の友人でカナダの懐かしい友人であるフレッド・ソスマン(彼はこの集会のどこかにいます)は、昨年のニューイングランドキャンペーンで私と一緒にいました。そして、私たちはその時に迷子になったアディロンダックに行きました、そして私が人生で森の中で迷子になったのはこれまでに唯一の時でした。そして、私はフレッド兄弟に私の妻と子供たちがどこにいるのかを見せたかったのです...または、ビリーは、その夜の暴風雨で迷子になったときに私が戻ってくるのを待っていました。そして、私たちが少し傾いた側に立っていたとき、私がクマを狩っている間、メダとビリーがこの傾いた状態で横たわっていました。

さて、私は片側に出ました。そして主の御霊が私に臨み、私は揺れ始めました。そしてそれは、主の御霊が言った、「あなたのために罾が仕掛けられています、そしてあなたが言うことに注意してください」。フレッド、どこにいるの? 今夜ここで集会に参加していますか? 私は彼がやって来るのを知っています。はい、ここに戻ります。そうです。そして私たちはそこを去り、ソスマン兄弟に「何かが起こるのを直している」と言いました。そして、その夜の集会に着いたとき、私は聴衆に言いました、「覚えておいてください、『主はこう言われます』、私には罾が仕掛けられています。そして、皆さんは、これが起こったときに私が正しいことをするこ

とを知っていることを祈っています。」

31 そして次の夜、それは起こりました。悪魔は会議を解散するために、若い男の子と女の子の2人を送りました。そして、それはありました...それは、ニューハンプシャーではなく、バーモントにありました。フレディ、あなたは街の名前を覚えていますか？それはバーモント州の州議会議事堂でした。そして、私たちはシャンプラン湖の向かいにいました。そして、私たちがこの男の子と会っていたとき...女の子は一種のモンゴルの女の子のように見えました。しかし、その少年はただ抱きしめていました…。彼らは両方とも少なくともそれぞれ25歳でした。しかし、そのような不道徳な行為は教会で行われます。彼らは私からこのように座っていました。そして、私が説教を始めたとき、彼はただ彼女をつかんで頭を後ろに振り、彼女に登って彼女にキスをし、そして会議を続けてひどい行動をしました。そして、案内係は彼を静かにすることができませんでした。そして私はプラットホームから彼に言いました、「若い男、それをしないでください。私が説教している間、あなたは注目を集めています。」そして彼はちょうど私を笑いました。私は思いました。「ああ、そうです。そこに罠があります。」

私も同じように話しました。そして、ああ、私が再び立ち止まらなければならないまで、彼は彼女に対してとても不道徳になりました。私は「そんなことはしないでください」と言いました。私は言いました、「あなたが若い女性を愛したいなら、あなたは建物を去ります、しかしこれは宗教的な集会です。」私は言いました「そんなことをしてはいけませんしないでください...私が説教している間はそれをしないでください。」私は再び始めました、そして、彼はちょうどそれを悪化させました。

32 そして、私が向きを変えたとき、私は「しないでください...」と言いました。そして、何かが私に言いました、「あなたが何をするか言ってください、そうすればそれは成し遂げられるでしょう」。私はそこに立っていました。テーブルボーイのメルシエ氏と彼ら全員が立っていました、フレッド兄弟、そして彼らの多くが立っていました。汗が私から流れ出ていました。何かが言いました、「盲目」と言ってください、それは盲目になるでしょう。「死」と言うと、彼らはそれらを詰め込みます。何を言おうか。」私は話すことができませんでした。動けませんでした。そして、それはちょうど去りました。「神様、どうしたらいいの?」と思いました。そして私は振り返ると、彼はそこに立っていて、彼の顔は真っ白で、私を見ていました。私は「何を言わなければならないのか」と思いました。それから私は振り返って、私が言ったことを知る前に、「私はあなたの行為を許します」と言いました。

そして、それは言うのにちょうどいいことだったに違いありません。それは神が行動に対して反応を試みたのです。その夜、私が正しいことを言ったことが明らかになりました。私はそれがすべて何かにつながることを知っていましたが、それは何でしたか？何をしますか？あなたは神の賜物で何をするかを見なければならぬことを知っています。モーセがしたことを覚えていますか？だから私は正しいことを言ったに違いありません:「私はあなたを許します。」ご存知のように、若いヨハネは、サマリアに餌を与えないので、サマリアを一度燃やしたかったのです。イエスは言われました、「あなたは自分がどんな霊であるかを知りません。人の子は命を破壊するためではなく、命を救うために来ました。」そして、彼らの聖句は一晩中注がれ続けました。私は眠りませんでした。しかし、それはサタンが私をすべて元気づけて、それから私に間違っただけを言わせる罠のセットでした。しかし、聖霊がそこにいて、私が言ったことに注意するように事前に私に言われました。ああ、神の良さ、それはどうでしたか。それはただ彼の憐れみでした。「あなたが言ったことに注意してください。」そしてそれ以来、安堵が訪れました。それから約...私は私が何を言ったかを知らずに無意識に話すさまざまなことに気づき始めます、そしてそれはそのように起こるでしょう。私はそれについて話し始めます。

33 ある日、この去年の秋、数週間前、この集会に来る前に少し休んで、私はリス狩りをしていました。さて、私たちの国では、それは...ウサギとリスは彼らが狩るすべてについてです。そして、私がそれをしてきた理由は、この集会に来る前にリラックスするためでした。その朝、ソスマン氏は私と一緒にいました。彼は私たちを訪ねてしばらく私たちと一緒にいるためにカナダから来ました。彼にトレーラーを手に入れ、私たち、彼と他の何人かの友人の近くに住んでいました。それで、ウッドさんと一緒にリス狩りをしていました。そしてまた、彼は私のそばに住んでいて、私と一緒にいるだけの友達です。そして、私たちは狩りに行きました、そして、私が来た日曜日にワイオミングに行くために上演されたので、それは私が狩りをすることができる最後の日でした。そして、シーズンは火曜日に終了します。そして、これは土曜日でした。今シーズン、インディアナ州でリスを狩るのはこの季節はこれが最後になるでしょう。ああ、私たちはかなり狩りをしていました、そしてたくさん狩りがありました。インディアナにはリスを探すハンターがたくさんいます。それらはすべて間引かれました。

34 その朝はひどい朝で、風が強く、風が吹いていて、その日は出てこないのです。そして森の中に入って、9時くらいまで歩いて何も見えませんでした。小川の土手に行きました。その時、インディアナでは本当に寒くなっていました。10月1日頃だと思います。正確には、10月8日でした。そして、私はいくつかの古いシカモアの木に行きました。そしてリスはシカモアの木には住んでいません。彼らはブナやオークなど、葉がたくさんある厚い材木にとどまります。そして小川を歩いていると、小さな尾根の脇にリスがいるのが見えたと思いました。そして、そこにはトウモロコシ畑があり、農民たちはトウモロコシを集めていました。彼らの多くはトウモロコシを集めています。「まあ、今朝はリスはいない」と私は言いました。そして、ここには大きなイナゴの茂みしかありません。それはリスには何もありません。古いクルミの木、葉はすべてなくなって、それらはむき出しで、そこにリスはいませんでした。そして私は、「まあ、私はここに少し座って、ウォームアップするつもりだと思います」と言いました。シャツを着ていてコートを着ていなかったからです。そして、私は太陽が当たる2本の木の間に座って、もう一方の木に足を滑らせて、とても快適な位置にいました。「ちょっとお昼寝するかもしれない」と思いました。そして、私は小さな警報時計を持っていて、「私がたまたま眠りについた場合、私は今その時計を警報に設定し、適切な時間にウッド氏とソスマン氏を迎えに行く」と思いました。別の森の道をさらに進んでください。それで、私は小さな時計と...私の小さな時計をセットして、この木のそばに座りました。

35 そして、私がすくって自分を暖かくするためにすくったとき、その聖書が再び私にきました。「あなたが言うことは何でも、あなたが言うことが実現することを信じなさい。そして、あなたはあなたが言うことを持つことができます。」「まあ」と私は思いました、「私はそれについて何も知らないの、私がそれについて説教することができないのに、なぜその聖書が私に来続けるのですか?」私は会衆の前に行ってその聖書を説明しようとするできませんでした。さて、私はそこに少し座って、「それには一つだけあります。私がその主題について説教するように求められた場合、これが私がそれをする方法です。私は言います、「イエスは弟子たちにそれを告げ、彼らにその権威を与えました。それは贖罪がなされる約1年6ヶ月前のことでした。それで、それが贖罪になかったならば、それは贖罪の反対側でした。」ですから、誰かが私にその質問をした場合、私はそれが贖罪の反対側であったことを彼らに伝えます。私が知っているのはそれだけです。イエスはまだ生きていたので、贖罪はなされなかったし、彼は私たちの罪のために負傷したり、彼の縞模様によって私たちはまだ癒されていませんでした。ですから、彼は彼らに贖罪の反対側にその力を与えたのです。」

36 そして、突然何かが私に話しかけ、「預言者達はどうですか?」と言いました。さて、私はそれから見始めます、それは私に展開し始めます。「あなたがそこに立っているとき、あなたは会議で何が起こったと思いますか、あなたはそれらの人々を知っている人だと思いませんか? あなたが特定のことをするつもりであるとそれらの人々に予測して言うことができるのはあなただと思いませんか? そして、あなたに起こったある特定の事。そして、ある特定のことがあなたに起こります。それを言っていると思いませんか?」アー何と! それはとても意味があり、それが私から離れることは決してありません。

そして私は思いました、「主よ、確かにそうではありません。それはあなたです。」

「それでは、あなたはそれがあなたが話していると思いませんか?」

「いいえ。」

「預言者が話していたと思いませんか? 預言者たちが聖霊に油を注がれて話をしたのは彼らではなく、彼らの中の聖霊が叫んでいるという主題についての説教を終えただけではありませんか? それなら、あなたが油そそがれているならあなたが言うことは何でもあなたはそれを言っているのではないでしょう。それを言うのは聖霊でしょう。」

「まあ」と私は思いました。「もしそうなら……そうです。贖罪によって、イエス・キリストの血によって聖別された人が、神と非常に近い領域に住むことができ、イエスの血によって完全に神に包まれて、彼が話しているのではない場合、これらのことを話すのは聖霊でしょう。」

37 そして、聖霊の油注ぎが私の人生でこれまでになかったように私を襲うまで、私が言った以上のことはありませんでした。神はそれをご存知です。私は立ち上がった。怖くなった。そして、何かが私に言いました、「さて、これはあなたの新しいミニストリーの始まりです。さて、あなたが何をするか尋ねてください。そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。」

私はそこに立っていました。私は狂信者になりたくありません、神は私が正気で正直で忠実で真実になりたいことを知っています。 さて、今、私は50歳です、彼に会いに行かなければならないほど長くなること

はできません。そして、私はこの世界を去る前にすべてが完全に正しいことを知りたいです。そして、私は「何かの深いところに行きたくない」と思いました。「多分私は……」と思いました。今、私は指を噛みます、「私は眠っていない、私はこれを夢見ていないので、何かがおかしい。」そして、私は私の顔全体とすべてのように本当に無感覚でした。「たぶん、自分を振り払えない場所に入るまで、たくさん勉強しているだけなのかもしれない」と思いました。そして、私は、通常、油注ぎが深く来るとき、幻がそれに続くと思いました。「さて、ここでちょっと待ってみよう」と思いました。

38 そして、私はこのように手を動かして歩き回り始めました、そして何かがありました、「あなたが何をするかを教えてください、そしてそれはあなたに与えられるでしょう。」

私は待つて聞いて、「それは…? どこにいますか?」

そして、私はそれを再び聞きました、「あなたが何をするか尋ねなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。私がすることを確認しています。」

そして私は、「でも、私は何をすべきか…?」と言いました。「誰と話しているの?」と思いました。頭がおかしくなったような気がしました。私は「誰と話しているの? 私は人を見ていません。その光はどこにありますか? それは通常話すものです。ここには光がありません。あなたは誰ですか? 何が欲しいの?」

私は何か「あなたが何をするか尋ねなさい」と言っていると思いました。そうです。私はその聖書、マルコによる福音書11:23、「あなたが何をするか尋ねなさい」について考えていました。そして私は、「まあ、私は何を尋ねますか? ここには病気の人はいません。何ができますか?」「何も出てこない……たぶん……自分のそばにいるのか?」と思いました。私は「何を尋ねたらいいの?」と言いました。

そして、「あなたは狩りをしていません、そしてあなたはゲームを持っていませんか?」と言う私の声を聞くのと同じくらい明白な何か。

私は「その通りです」と言いました。私は「主よ」と思いました、「私が何か間違っただけを許しているなら、私を許してください」と言いました。さて、それはひどいことではありませんか? あなたが何か間違っただけを許している場合。私は言いました「主よ、私が何か間違っただけを許してください。しかし、これはあなたですか? これはあなたが私に伝えようとしている聖句ですか? これは私たちがこれからやってくるもう一つのステップですか? あなたは私に幻を与え、テントが始まるときに集会のどこかの小さな建物でそれが確認されると言いました。」私は言いました「これが何につながっているのですか もしそうなら、主よ、私はあなたの言葉によってあなたを連れて行きます。」

39 私は周りを見回して、「不可能なことを見つけるだろう」と思いました。私はその古いイナゴの茂みを見つけました。私は言いました…私は通常50ヤードに照準を合わせました。主…私は撃たれたわけではありませんが、私の銃が50ヤードで銃を動かさないなら、それは外れています。それで、私は……リスを撃ちます。背中を向けたり、頭を向けたりしてリスを撃つことはありません。私は彼にちょうどよく会い、22本のライフルで彼の目を撃ちました。さて、そうでない場合は、彼を手放してください。だからそれでは…

そして私は、この建物を横切る距離について「50ヤードあります」と言いました。「そして、若い赤いリスが来て、その古い裸の手足に座って、ここから彼を撃ちます。」と私は言いました。そしてリスがやってくる。私は銃を向け、上に向け、小さな望遠鏡の光景を通してそれが目であるのを見て、それを撃ち、落としました。私はそれを見るために歩きました。「出血している。ビジョンは出血しません。」そして私はそれを見て、リスを拾い上げ、それを感じました。それは本物のリスでした。本当に怖くなりました。そして、私は思いました。「まあ、あなたが知っている、それはちょうど起こった、それだけです。それはちょうどそのように起こりました。」

40 それで私は立ち去り始めました、「でも、このイナゴの茂みの中にリスがいるの? まあ、彼らは森の向こうに戻ってくるでしょう。彼らはそのようにそこに出て行かないでしょう、そして私は朝中ずっと狩りをしていました。」それで私は少しそこに立って言いました、「主よ、もしそれがあなたなら、聖書は言いました、2、3人の証人による確認があります。二度と起こることはありません。」それで私は丘の脇を歩いて降りて、「今、ここで私は狂ったように振る舞っています」と言いました。そして私は、「まあ、私はただ準備をして、今家に帰ります」と言いました。私は「それは……」と言いました。まあ、私は「私がそれを試すと信じている」と思いました。そして私は言いました、「そして、別のリスが来て、そこにブドウの木の房があります。」私は指を下ろして振り返りました。リスは見当たりませんでした。私は「まあ」と言いました。振り返って、「そこには何かがあるの?」と思いました。私の望遠鏡を引き上げると、50ヤード離れたところにリスが私を直視していました。リス

を撃ちました。歩いて彼を迎えに行き、それがビジョンであるかどうかを確認しましたが、それはビジョンではありませんでした。それはリスでした。私はそれらを食べます。それで彼らは……そして私はそれを手に取りました、そして私は「アー何と!」と思いました。本当におかしいと感じました。「2匹、でもあなたは3匹言った」と思いました。

41 「まあ」と私は言いました、「これは……主よ、あなただと信じています。」私は言いました「多分あなたは今人々のために何かをするつもりです。あなたはあなたの人々を助けるつもりです。ですから、私はあなたにとっても感謝しています、私はあなたに感謝します、サー」私は帽子を脱いで言いました、「確かにあなたに感謝します。私はあなたが今あなたを信じています、そしてあなたはあなたの民のために何かをするつもりです、それで私は確かにそれを感謝します、親愛なる父よ。」そして私は「今、家に帰ります」と言いました。

彼は言いました、「しかし、あなたは3匹欲しいと言いました。」

「まあ」と私は言いました、「はい」。さて、それは私の中の何かであるように思えました—私は声が聞こえませんでした—しかし私の中の何かがそれを言っただけでした。「まあ」と私は思いました。「私はこれを非常に過激なものにして、超自然的なものにしなければならないでしょう。そして、私は畑を見渡しました。畑に向かって、大きな古い滑らかな引っ掛かりがあり、1本の大きな古い手足がなくなっています。そして私は言いました、「そして、若いリスがその手足に出て、手足の端に座って、彼らのトウモロコシを切っている農民を見て、「彼らのトウモロコシを殻から取り出します」そして私は殺します。この木から彼はここにいます。そうなるでしょう。」

42 私は少しの間そこに立っていました、リスはありませんでした、振り返りました。約5分経ちましたが、リスはいませんでした。「まあ」と私は言いました。「まあ、これで十分だと思いました。とにかく、私が行く時間を得ています。」私は「行った方がいい」と言いました。そして私は立ち去り始めました。そして私がしたように、何かと言いました、「しかし、あなたはすでにそれを話しました。そして聖書は、もしあなたが心の中で疑うことなく、あなたが言ったことを信じるなら……」と言っています。ハレルヤ! 私は木の横で待っていました。私は振り返って振り返ると、リスはいませんでした。私はさらに10分待った、リスはいない。私は「どうしてリスはそこから出られるのだろうか?」と言いました。それで私は、「まあ、私はただ一緒に移動するだろうと思います、そしてソスマン氏と彼らを迎えに行く時間なので私は続けるつもりです、それで私はただ歩きます。」と言いました。私はそのように立ち去り始めました。

「あなたは疑っていますか?」と言いました。神はあなたを教育する方法を知っています。「あなたが言ったことを疑っていますか?」

私は「いいえ、疑っていません」と言いました。そして、私が言ったように、その手足から若いリスが出てきて、手足の端まで歩いて行き、農民を見渡して立っていました。私は彼をそこから撃ち、3匹のリスを作りました。そして、私は「この地域に別のリスがいるかどうかを確認するつもりです」と言いました。そして、ソスマン氏と彼らを迎えに行くのに約3時間遅れましたが、1つも聞こえませんでした。家に帰りました。私は彼らに話しました。気になりました。どう考えたらいいのかわからなかった。

43 約2週間後、私はリスの季節がまだ続いているケンタッキー州に、私の友人であるウッズ氏と彼の義理の兄弟と一緒にいました。そして私はそこに立っていて、その朝私たちは狩りに行きました。そして、ああ、風が強くて、葉がすべて木から離れているので、リス狩りをするのに悪い時期です。良いハンターは1日に約1人を捕まえていませんでした。そして、あなたはそれを手に入れるためにショットガンを持っていなければならない、そして私は狩りをした... [テープ上の空白のスポット。]「...そしてあなたはそれらを持っているでしょう。」

そして、私は思いました。「さて、ここでは、今はそれについて知りません。今朝はありそうもないことです、確かに、そして今年のこの時期にここにリスがいなければなりません。そして、私たちはとてもたくさんの服を着ていたのでも寒かったです。私はできるだけ激しく震えていました。私は「リスはいない」と思いました。それについては地面の奥深くに残しておきます。アンテロープの群れがやってくるように聞こえました。

それで私はそのように歩いていました、そしてそれは再び私を襲い、「あなたが何をするか尋ねなさい」と言いました。

そして私は立ち止まって銃を下ろし、帽子を脱いで言いました。「天のお父様、私はこの山にいます。これらのことは何ですか? それはあなたが私に話しているのですか? 主よ、それはあなたですか。どこにい

ますか？ 私は通常あなたの光を見ます。どこにいますか？ 主よ、私に話してください。あなたが私にしたいことがあれば、私がやります。私はあなたの目に恵みを見つけましたか？」私は「私に話しかけてください」と言いました。

そして、「あなたが何をするか尋ねなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう」と言いました。

私は言いました、「もしそれがあなたなら、今朝、3匹のリス、灰色のリスを飼うつもりです。」それはインディアナでは赤です。そして私は「3匹のリスを飼う」と言いました。

何かが「彼らはどちらから来るのだろうか？」と言いました。

「そういう事である」と思いました。私はあなたが私を聞くのと同じくらい明白にそれを聞くことができました。そして私は、「人はこの方法で来て、人は後ろから来て、そして人はその方法で来る」と言いました。

44 私は小さな木にもたれて数分待ちました。私はリスを見ませんでした、遅くなって、ほとんど戻る時間です。私は丘を越えて振り返ると、道を上っていくと、おそらく約125ヤード、切り株の上に見えるものが見えました。灰色のリスはとても小さいです。小さな望遠鏡をのぞいてみましたが、リスかどうかわかりませんでした。私は見続けました。それは切り株から飛び降り、木の脇から降り始めました。まあ、それはひどいロングショットです。しかし、私はひざまずいて、銃を手の横に置き、リスを殺しました。

私は言いました、「それなら、次はこの方法から来なければなりません。」それで私はただ自分自身を木の上に向けて、「それはこのように来るだろう」と言いました。15分ほど待ったのですが、リスが来ました。それで私は別の砲弾を銃に投げ込み、レベルを下げました。私がレベルダウンを始めたちょうどその時、2番目のリスが来ました。私は言いました、「ああ、主をほめたたえよ、二番目のものがあります、そこにあります。」それで私は立ち上がって、最初のを撃ち、彼を死んで殺し、目を通して彼を直撃しました。

45 そして、この他のリスの走りが丸太に飛び乗って、丸太の上を走り、ヒッコリーナッツを拾ってそれを食べ始めました。ちょうど完璧なショット、約50ヤード。私は思いました。「2番目のリスがいます。それは1、2、3、まさに私が求めていたものです。」私は銃を置いて撃ちました、そして私は丸太を打ちました。さて、今年の約149匹のリスのうち、私が逃したのは5発だけです。それで、「どうしてあのリスが恋しいの？」と思いました。彼を怖がらせることは決してなかった、彼は飛び上がって、丸太の反対側に戻って走り、立って周りを見回した。私は別の砲弾を入れました、「今度はきっと彼を捕まえるだろう」と思いました。私はレベルダウンし、真横に...彼の目の真横にある髪の毛が引き金を引いた。私は彼の下に約2フィートぶつかった。私は言いました「私のこの銃は出ています この銃に何か問題があります。」考えていない。そして、彼は丸太から飛び降りて、私からすぐに横に走りました。私は「まあ、長い間リスを横に撃ったことはありませんが、この銃が出ているかどうかを確認するつもりです」と言いました。私は言いました。「今回は必ず彼を迎えます。たぶん私はただ寒くて動揺しているだけです。」それで私は小さな茂みを手に入れ、銃を茂みに立てかけて、それが約35ヤード以上離れないように右側が広がるまで水平にしました。リスが丘を駆け下りていました。彼の真ん中を横切って引き金を引いたが、どこに当たったのかわからない。それはリスを逃した。そして、私は私の小さな古い銃の殻がなくなっていたので、リスは丘を越えて上がりました。そして、私は思いました。「そこで、3回のストレートショットを逃しましたが、シーズン全体で5回しか逃しませんでした。どうしてそうなのだろう？」それから私はたまたま思いました。「あのリスは手に入らなかった。もう1つはこの方法で来ると言いました。」その2匹がそこにいました。しかし、彼の言葉は完璧です、見てください。

46 それから私はほとんど暗くなって待ち始めました。私は言いました。「他のリスが来たら、ここに茂みがあるので、私は彼を本当に私の近くで撃たなければなりません、そして彼はこの茂みを通して降りなければなりません。それが彼ができる唯一の方法です。」まあ、「私は思った」まあ、今回はそうではありませんでした。その油注ぎは...多分私はたまたまそれらの2つを手に入れたのかもしれない。」それで私は行き、リスを拾い上げて家に帰りました。そして、それはくぼみの中では本当に暗かった。そして、私はくぼみから始めました。何かが私に言いました、「その他のリスはどうですか？」

そして私は言いました。「まあ、私はすでに2匹持っているのです、今では手遅れです。スコープが透けて見えることすらほとんどありません。今すぐ入手するには遅すぎます。」そして、私はダウンを始めました。何かが言いました、「振り返って戻って、他のリスを手に入れてください。あなたはすでにそれを言っています。」それで私は向きを変えました、そして私は約10歩歩いていませんでした(今、よく聞いてください。)そして私はリスが私から約60または70ヤードの木を駆け上がるのを見ました。とても暗いので、それは山の頂上を横切る光だけでなければなりませんでした、さもなければ私は彼を見なかつたらう。そして、私は銃を水平

にしました。リスが見えず、前後を見つめ続けていたので、「彼はどこにいるのか?」と思いました。

47 しばらくすると、木の結び目がくっついてるように見えました。「それが彼の頭だ」と思いました。だから私は撃った。リスが木を駆け下り、何かが葉に当たるのが聞こえました。「彼は飛び降りたに違いない」と私は思いました。そしてその頃、そこから約15ヤードのところ、別のリスが木を駆け上がりました。私は言いました、「それはそのリスでした。私は彼がいなくて寂しかったです。彼は走り回って、その木を駆け上がりました。」だから私は本当に近くで見ました。とても暗く、風が強く吹いていました。何かが動いている葉を見たと思いました。「まあ、とにかくそれを撃つつもりだ」と思いました。そして私は撃った。リスが地面にぶつかったと聞きました。それは本当に彼をすぐに殺しました。ええと、私は言いました、「私はその木で彼がいなくて寂しかったのですが、彼をここに連れて行って、少しでもラインから外れました。」私は「私は彼を連れて行きます」と言いました。それで私は丘を上って歩いて、この最初の木に着いたとき、そこに私のリスが横たわっていました。最初のもは、まさに私が指した通りに並んでいます。天国の神はそれが真実であることを知っています。私が指摘した通りです。さて、私は行きました。私は言いました「まあそれで私は4になります 彼は私にかなりの量をくれた。それは良い。」私は言いました。「私は3つと言って、4つもらった。それは良い。」

48 それで私は他のリスを拾いに行きました、そしてそれはそこにありませんでした。それでも私はそのリスを殺したことを知っていました。さて、私はその周りのすべてを検索しました。待っている、暗闇の中で私の手で感じて、葉を通して。そして、古い丸太とすべてを破壊して開けました。彼はただ彼を傷つけるかもしれないと思って、彼は引き離しました。ついに私は引っ掛かりに小さな穴を見つけました。私はそこに棒を走らせて引っ張り始めます。何かが落ちたような気がして、「リスですが、穴が小さすぎて手を入れられません。斧か何かを手に入れて切る必要があります」と言いました。それで私はそれに大きな岩や塊を置いて降りました。

そして、丘の底に着いたとき、私は兄弟たちに話しました。彼らは主をたたえ始め、叫び始めます。その夜、私は山の人々のグループが集まって来たと言っていました。そして私たちは皆主を賛美していました。そして、私の教会にいるトニーという名前の私の執事の一人、彼は私と一緒にいました。そして、私たちが寝始めたその夜、彼はそれらの人々の前で祈りました。彼は「主よ、私たちは彼に祈りを導くように頼みました」と言いました。「主よ、私たちの兄弟が真実を語ったことを確認するために、明日丸太でそのリスを見つけさせてください。そうすれば、彼が言われたことがわかります。真実。」私の心がちょうど私から落ちたように見えました。私が真実を言ったことを知っていますか? そのような何かとそれについて嘘をつくでしょうか? 神は禁じられています、そのような偽善者。そして、私は思いました。「私を愛している人とその口径の人、彼の妻が床で死にかけている人、そして医者彼女から離れて歩いていた人はどうでしょうか。行って彼女のために祈りをささげると、彼女は起き上がって私と一緒に教会に行きました。彼はどうやって私の言葉に疑問を投げかけることができたのでしょうか? 彼はそれをどのように言いましたか?」そして、他の兄弟たちはそれを捕まえました。

49 翌朝、テーブルで日が暮れる前の早い時間に、彼は言いました。「まあ、ブラナム兄弟、私たちは上がってあなたのリスを手に入れます。とにかく今日もそれを手に入れます。それはそこにあるからです。」

私は言いました「トニー兄弟、あなたはただ理解していませんでした。インスピレーションを得て話したとき、私は3匹のリスと言いました。その4番目のものはそれとは何の関係もありませんでした。」

「ああ」と彼は言いました。「とにかく彼はその丸太にいます。それによってわかります。」

私はテーブルを見渡して、「トニー兄弟、私があなたに真実を言っているのを疑ってくれませんか?」と思いました。そして、私は何も言わなかった。兄弟たちはお互いを見つめていました。私たちは森に行きました。そして、私たちがさまざまな方法で車を離れ始めたとき、まあ、彼がそこにいたら、私は上がってリスを手に入れるだろうと思いました。そして、「戻ってトニー兄弟に話します」と思いました。しかし、何かが私を押し続けました。そして、私は続けました...さて、それは私がここに来る約一週間前でした。そして私は上に行きました、そして私がそこで始めたとき、何かが私に言いました、「もしそのリスがそこにいなかったら? さて、何ですか? そして、そこにあなた自身の執事はそれが正しくないと言うでしょう。」さて、主はご存知です、これらの言葉は私の心の中で知る限り、正確に、完全に真実です。そして私は歩き始めました、「まあ、私はそれがそこにあることを願っています。それは確かなことの1つです。私は確かにそれを望んでいます。」私はそのリスについて何も言ったことがありません。それは……あなた方は皆理解しています、何人がそれが何であるかを理解していますか? 確かに。3匹のリスは私が話していたものです。4匹目はそれとは何の関係もありませんでした。しかし、主は訓練の仕方と何をすべきかを知っています。

50 それで、そこに行くと、その油注ぎが再び私を襲い、「それがなければ、そこにあると言ってください、そうすればリスが見つかるでしょう」と言いました。

そして私は、「主よ、私は今あなたの言葉を受け入れています」と言いました。私は「そしてリスを見つけよう」と言いました。山を登って行きました。私は、「これ以上恐れる必要はありません。私はそれを見つけるつもりなので、それだけです」と思いました。私はそれを言いました。そして、主はその油注ぎが私にあったとき、私が何かを言ったとき、それはそのようになるだろうと言われました。だから私は続けます。」

私はあちこちで狩りをしました。私は約15分、山を下る時間を見ました。「リスを取りに行った方がいい」と思いました。私はそこに上がって、穴から塊を引き出し、そこに感じ始めました。それを感じる事ができました。それを手に取って、何かが落ちたように感じてください、そのように、棒の端にあるリスのように、落ちてしまいます。私は大きな古い狩猟用ナイフを持っていて、大きな岩を手に入れ、手を入れるのに十分な大きさの穴を開けました。私はそこを見下ろしました。私は落ちていたいくつかの根、この古い引っ掛かりに横たわっていたいくつかの根を拾っていました。「あら、ちょうど9時にそこにいるはずだったので、今はリスなしだと思っていました」

51 そして、ああ、その朝はひどいものでした。それは猛吹雪が続いていました。「それはひどい」と思いました。それで私は考えました。「まあ、それを証明するために私にできることは1つだけです。さて、主よ、それはあなたのせいではありませんでした。なぜなら、あなたが私にそれを言ったとき、話すために、そして私はそれらの3人のために話しました、そして3人はそこにいました。しかし、トニー兄弟はそれを誤解しました。それだけです。」そして私は言いました。「私は戻って彼と他の兄弟を迎えに行き、彼らをここに連れてきて、切り株がどこにあるかを見せて、私が正しいと思ったことを彼らに知らせます。リスがそこにいることを知っていることについて真実を話しました。」

そして、私はそれを置きました...そして丘を下り始め、何かが私に言いました、「しかし、あなたはリスを見つけるだろうと言った、上がってきた」。アーメン。ああ、あなたはそれが私に何をするのか分からないだけです。「あなたはリスを見つけると言いました。」

「どこで彼を見つけることができますか？ これは木の上の葉ではなく森です、そしてそれらはすべてこのあたりに積み上げられています。リスが落ちた木があります。彼が隠していた可能性があるのはこの丸太だけでした。私はそれからすべての小さな断片を取り除きました。木のどこにも別の穴はなく、唯一の場所があります。」

しかし、彼は「あなたはそれを見つけると言った」と言いました。

52 さて、私は葉とすべてを蹴り回しました。私は、「ああ、ビリー、あなたは最深部に行った」と思いました。そして、私は降り始め、始めました...「しかし、あなたはそれを見つけると言った」と言いました。

「その通りだ」と思いました。その油注ぎが私にかかったとき、私は「リスを見つけよう」と言いました。そして、それが私のミニストリーが再び始まったことの確認であるなら、リスはこのどこかにいなければなりません。私は言いました「私はそれを見つけることができません。どこにあるの？」

何かが「その樹皮の下を見てください」と言いました。そして、私は行って選びました...選び始めました...私は言いました、「はい、主を賛美します、それは樹皮の下にあります。」

そして、私は樹皮を拾いに行きました、そして、何かが言いました、「しかし、それがそこにはない場合はどうなりますか？」

「ああ」と私は言いました、「それはその下にあるでしょう。」そして、私はそれを拾いました、そして、リスはいませんでした。そして、「何かおかしいことがある」と思いました。さて...しかし、私は言いました、「それは3人がそこにいると私に言ったのと同じインスピレーションでした、私がそれがそこにあると言ったとき同じインスピレーションが私にあったので、それは得られました...」私はそこを見下ろしました再び、葉の下から小さな白髪が数本突き出ているのが見えました。私はそれを拾いました、そして私のリスがいました。

さて、あなたは小さなアイルランド人の叫びについて話します、あなたは私がその丘を下って行くのを聞くべきです。私は本当に幸せな少年でした。私は家に帰って人々にそれについて話しました。そして、私は、私たち全員がどのように喜んでいたか。トニー兄弟は、「ブラナム兄弟、私がそのように祈ったことを知りませんでした。」と言いました。そして私は「でもあなたはそうしました」と言いました。そしてチャーリー兄弟

と彼らはそれについて話していました、彼がそのように祈った方法について。

53 それで、私がここに集会に来る前日...私たちは日曜日の午後に出発しました。土曜日の午後、私は男の家に行きました、それは不自由な女の子を持っています。そして、彼女は幼い頃からポリオに縛られてきました。そして彼女は約30歳でした。ああ、あなたが今まで見た中で最も苦しんでいる子供。私は彼女のために何度か祈りました。彼女のすぐそばに座って、彼女が癒されたかのように不自由な人を見た。素晴らしい人々の家族。

医者が断ったときの父親の話をする時間があったら、4人の医者が通りかかって「チャンスはない」と言いました。私は彼をあきらめ、祈り、主に連れて行くように頼みました。家に帰って幻を見ました。そして、彼が神の癒しを信じていたので、彼を笑っている説教者がそこにいました。彼は私に言った、「ライト氏に、『主がこう仰せになられる』と言って、彼は彼を笑っているその説教者の墓を掘るでしょう。」そして彼はそうしました。そして彼は今日、健康で幸せに暮らしています。そして、起こったこと。

54 しかし、そこに座っているその小さな苦しんでいる女の子...私はそれを理解できませんでした、なぜ彼は私にその女の子のための幻を与えなかったのですか。私たちは...ウッズさんと私はそこで夕食を食べていました。そして、私は降りました...彼は教会のテーブルのために communion wine を作っています。私はそれを拾うために降りました。そして、この小さな女の子は私に言いました、「ブラナム兄弟、あなたが戻る前に私にウサギを連れて行ってくれませんか？」

そして私は言いました「確かにエディス ウッズ兄弟と私は外に出てあなたにウサギを連れて行きます。」そして、私たちは銃を手にとって出かけました。そして、私たちは少し行って、2匹のウサギを手に入れて戻ってきました。ライト夫人は私たちのために夕食の準備をしてくれました。今、彼女の娘は未亡人の女性です。彼らは貧しいです。あなたは彼らがどれほど貧しいかを知らないだけです。このカリフォルニアの周りの人々は、あなたがそのような何かに入るまで、貧しい人々が何であるかを知りません。彼女は丘の頭の上の小さな2部屋のシャンティな道に住んでいます。彼女の夫は2年前に彼自身のトラクター、アルコール依存症で殺されました。ひっくり返って首を折った。そして、小さな男の子は彼を見つけました。そして、彼女には父親がいない、ある種の道に迷っている10代の子供が2人います。そして、そのかわいそうな小さな老婆、静かで、謙虚で、小さなクリスチャン。ああ、私は彼女が彼女の人生で彼女の声を上げるのを聞いたことがありません。そして、彼女はそこにある古い丘を掘り、その古いザクロの地面を育てて、それらの子供たちの世話をするためにトウモロコシの小さなパッチを育てようとしていました。ああ、それはとても哀れな光景でした。

55 そして、私たちはテーブルに座って話していました、そして彼らはただ私を愛しています。彼らは私がそこに行くときに私がちょうど私の部屋と呼ぶ部屋をそこに持っていました。ミルタウンにあるバプテスト教会の牧師として使用されていました。そして、私はライトと一緒にいる部屋がありました。そして私は幻について話し、「さて、あなたは知っています...」と言いました。私は彼らに何が起こるかについて話しました。私は言いました、「今、それは何かを持っている必要があります、私が知っている唯一のこと、それは持っているでしょう...もしそれがそのように起こったら、それは神が私に与えなければならない信仰になるでしょう。その油注ぎが私に来るとき、そこには...超信仰のように思えるからです」と私は言いました。疑いの影がない何か。」そして私は「ああ、私はどのように信頼しているのか」と言いました。私は言いました。「私が幻を持っているのと同じように。主が幻の中で私に言われるとき、「あること、あることをしに行ってください...」なぜ、私の！私の頭の中には疑問の余地はありません。ただやってみてください。失敗することはないので、それは起こらなければなりません。」

ほら、あなたは自分がしていることを信じなければなりません。あなたは信仰と自信を持たなければなりません。そして私は、幻の中にあります。幻が...聞いてください、これは過激に聞こえるかもしれませんが、今このプラットフォームにいて、ここにあるすべての心の秘密を語るができる主なる神が、何が起こるか、何が起こらないかを教えてください。あなたはそれを知っています、あなたはそれを毎晩見ます。ジョージ・ワシントンが明日、国立墓地から墓からよみがえると彼が私に言ったなら、私は全世界にそれが成し遂げられるのを見に来るように勧めます。その通りです。私は彼を信じています。彼は私に失敗したことはありません。そして私は18ヶ月の時から幻を見てきました。そして、それは神であるため、一度も失敗したことはなく、決して失敗することはありません。

56 そして、その時、私はそのように話していました。そして私は言いました、「さて、もし主が私に特定のことが起こると言われたら、あなたの小さな不自由な妹、小さなエディスのように。そして彼らは貧しい人々でしたが、私は歓迎されました。大きな古い豆のボウル、トウモロコシのパンで焼いた Pinto 豆、スライスした玉

ねぎを持っていました。そして、私はそれを食べることができますか？ うーん。だから私はそれに育ちました。そして、私はただ食べて、楽しい時間を過ごしていました。そして、母ライトは私に大きなチェリーコブラーを焼きました、そして私が彼女がそこからそれを選ぶのを手伝うのを手伝った小さな木から。ライト氏は80代で、彼女はその苦しんでいる女の子と70代の関係にあります。だから私はそれらの人々のために私ができることなら何でもするでしょう。貧しい。

57 そして、私たちはそこに新しい教会、幕屋を建てることについて話していました、そしてライト氏は私に「幕屋での誓約はどうなっているのですか？」と言いました。

私は「ライト兄弟、私はそこにいるのを知るのに十分ではありません」と言いました。

そして、「あなたは何を知っていますか？」と言いました。「ハッティはその教会に50ドルを誓約したかったのですが、教会の評議員であり、そのうちの1人である会長であるロバーソン兄弟は彼女にそれを与えさせませんでした。」「あそこの丘から50ドルを掘るのに約6か月かかるからです。」と言いました。そして、「しかし、彼女は20ドルを与えます、そして、ブランナム兄弟、彼女は望んでいます...」と言いました。

私は思いました「分かりますか 私はここで20ドルをポケットに入れました。メダは卵を受け取るために私にそれをくれます。」私は言いました、「私が戻る前に、私は彼女にその20ドルを与えるだけです。そして、彼女はここから離れているので、あなたはそれを知ることは決してないでしょう。それで、私は彼女のアイスボックスや物を買いました。彼女がそこにいるのをとても気の毒に思い、その小さなおばあさんがその丘で仕事をしようとしているからです。」それで、私は「私は彼女にこれらを与えるだけです...この20ドルは私がすべきことなのです。私が去るとき、彼女がそれを手に入れるように私はそれを滑らせるだけです、そしてそれは彼女がその教会に支払った彼女の20ドルです。」それで、「私は彼女にそれをあげる」と思いました。それで私が言ったとき...何かが私に言いました、「しかし、あなたの主はある日壁のそばに立って、金持ちが数千ドルを献金箱に入れているのを見ました。そして、小さな未亡人がやって来て、彼女はたった3ペニーしか持っておらず、それが生活のすべてでした。そして今、あなたがそこに立っていたら、あなたは何をしましたか？ あなたは小さな未亡人が彼らに3ペニーを入れたのを見るでしょう、あなたは走るでしょう、「ああ、姉妹、それをしないでください、それをしないでください。私たちはここにたくさん入っているからです。それは必要ありません。」しかし、イエスは決してそれをしないように彼女に言われませんでした。彼は彼女を先に進めてそれをさせた。彼は将来彼女のために何かを持っていることを知っていたからです。」を参照してください。少し良いものですね。それで彼はただ彼女を許しました。神は陽気な贈り主を愛しています。それで私は言いました「まあそれならお金をポケットに入れておきますね それで大丈夫です。多分主だから、私はそれを手放します。」

58 そして、私たちはそこに座っていました、そして私は「今、来るこれらの幻...」と言いました。今、近くで聞いてください、私たちは何か他のものに近づくように修正しています。覚えておいてください。これは2週間も前のことではありません。またはちょうど約2週間前。そして私は、「私を困惑させるもの、ウッズ兄弟...」と言いました。そして彼はこのように、まだテーブルに座っていました。そこにあるものの小さな古いポーチが上映されていました。彼らはそれを壁で囲み、そこから別の部屋を作ろうとしました。古い下見板張りの帯状疱疹と穴がそこらじゅうにありました。そして私は言いました。「私を悩ませているのはいつもこれです。それらのリスについて」と私は言いました、「どこで...ウッズ兄弟」と私は言いました、「私たちは良いリスハンターになるはずです。小さい頃から狩りをしていました。」そして私は「そしてあなたは熟練したハンターだ」と言いました。そして私は言いました。「小さな男の子以来、私たちはリスを狩ってきました。そのような状況下で、ウッズ兄弟、それらのリスはどこから来たのですか？」私は言いました「私はそれを決して理解することはできません。私はすぐそこに立って敷地を見渡して、「すぐそこにリスがいるだろう」と言いました。そして私はそこに45分間座っていました。そして、指を下ろしただけで、リスがいました。そして毎回それはそのようでした。リスはどこからともなくやって来ます。」

59 そして私は、「私がそれを考えることができる唯一のことはこれだろう：神がアブラハムにどのように彼を祝福するつもりであるかを伝えようとしていたとき」と言いました。私は言いました、「もしこれが私の新しいミニストリーであるなら、もっと大きな何か、彼がその小さな建物で最終的に確認するでしょう。」私は言いました。「もしそれがアブラハムのように、アブラハムが必要としたのは息子ではなく犠牲でした。創世記22章。そして、神が息子を犠牲にすることから手を握ったとき、そこに雄羊がいました。その雄羊はどこから来たのですか？ 彼は文明から百マイル離れていました。3日前、旅。誰でも1日25マイル歩くことができます。私は35回と35回歩きます。そして今日、私たちは車などで旅行しています。彼らの日々の旅は、ロバに乗るか歩くことでした。そして彼は3日前に戻った後、目を上げて遠くの山を見ました。そしてそれ以外に、彼

は水がない山の頂上にいました。そして、雄羊はそこで何をしていますのでしょうか？そして、それが文明から離れていたならば、それは野獣によって殺されたでしょう。雄羊はどこから来たのですか？それが、アブラハムがその場所の名前をエホバ・ジレと呼んだ理由です。「主はご自身に犠牲をささげるでしょう」。彼はそれを語って存在させることができます。」

私は言いました、「もし主がそこで私の働きを確認していたなら、主が彼の民を助け、私にそれをさせてくれることを知らせてください」と私は言いました。「それから同じエホバ・ジレ(アドナイエレ)—私はリスを必要としていました。彼が雄羊を必要としていたのと同じように—そして私はエホバ・ジレ(アドナイエレ)がそれをそこに置いたと信じています—彼の同じ話し言葉によって。何を言っているのかわからなかったので、とにかく私ではありませんでした。彼はそれを自分で言った。」

60 そして、少し年をとった静かなハッティ姉妹は、そこに座って、田舎の女性が着ているような小さなほころいのボンネットを着ていました。そして、彼女は母親が私に夕食を作るのを手伝うために来るために少しきれいなドレスを着ていました。そして、彼女はこのように手で座っていて、「それは真実に他ならない」と言いました。彼女は正しいことを言った。これが私の聖書です、そして神の僕として、私はこれを言います。彼女が最後に言ったのはほとんど聞こえなかった。彼女の母親は何かを言おうとしていましたが、私にはわかりませんでした。彼女がそれを言ったのと同じように、彼女は正しいことを言った。主の御霊が私に言った、「彼女に何をするか尋ねるように言いなさい、そうすればあなたはそれを彼女に与える」。私は話すことができませんでした。その部屋は、みんな、奇妙に感じました。私は「ハッティ姉妹」と言いました。

彼女は「はい、ブラナム兄弟」と言いました。

私は言いました、「主はこう言われます」あなたが望むことは何でも話しなさい、私はそれが何であるかは気にしません。神がこのミニストリーを与えられていることを知りたいのなら、あなたが望むことは何でも話してください。」このように主は言われます、「もしあなたがそれを話すなら、私はあなたの後ろでそれを話します、そしてあなたはそれをここに持っているでしょう。」そこに立っている8人の人々が見ています。

彼女は言いました、「ブラナム兄弟、私は何と言いましょか？」

私は「それはあなた次第です」と言いました。

61 そこに彼女の不自由な姉妹、彼女の年老いた父親が座っていました。彼女は貧しかった、彼女はお金を求めることができた。彼女は自分がやりたいことは何でも求めることができた。私は言いました、「あなたの心にあること、あなたがしたいことは何でも尋ねなさい、あなたはそれを尋ね、そして『主はこう言われる』、私はあなたの後ろでそれを話し、あなたはそれを手に入れるでしょう。」

彼女は「私の二人の少年の救い」と言いました。

私は「主の名においてあなたはそれを持っている」と言いました。そして、キリストの大義そのものを憎んでいた、現代の小さな10代のスニッケルフリッツの2人の少年たちは、お互いをつかみ、神の祝福を叫び始めました。神の力がその場所を襲い、グランプスは彼の皿に落ちました。10分くらい何が起こったのかわかりません。

友よ、あなたはそれが何であったかを知っていますか？私は人生でこれほどの油注ぎを感じたことはありません。初めて人間に対して行われたのです。それは貴族を迂回し、他のすべてを迂回して、その丘に住んでいるかわいそうな小さな老婆の女性のところへ行きました。神は彼女が何を尋ねるかを知っていました。彼女の二人の少年は、それが話されたその瞬間に見事に救われました。彼女が1万ドルを要求したならば、それは彼女に与えられたでしょう。彼女が妹の癒しを求めていたら、それは彼女に与えられていたでしょう。彼女が尋ねたであろうことは何でも、それは彼女に与えられたでしょう。

62 私は、生ける神の教会が今、全世界を揺るがす領域に移動していると信じています。ナザレのイエスの時代以来、人間にとってそれは初めてのことです。「あなたが望むことを何でも尋ねなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。」あなたが望むものは何でも。イエス・キリストの言葉が成就するのを見ませんか？ああ、それはすぐに実現するでしょう。私はそれがこの集会で起こることを探しています。私はそれが今起こりたいのです。その油注ぎが生ける神の教会全体を襲い、彼女が強力な行進軍のように立ち上がる。病人は一言で癒されます。盲人は見、聴覚障害者は聞き、死者はよみがえり、神の力は生ける神の教会と共に世界を揺さぶるでしょう。現在、その過程にあります。もうすぐ実現すると思います。まさにその通りになると思います。私はそれが神の教会を襲うだろうと信じています。すぐにそれは世界を揺るが

すリバイバルを開始するでしょう。私はそれを信じています。

63 私がしもべである天と地を造られ、今あなたの前に立っている天の主なる神、イエス・キリストの名において、それらの言葉は真実です。ああ、私たちは何かの近くにいます。私の心は期待して待っています。ホテルの部屋で休むことすらできません。昨夜は全然眠れませんでした。それは私から離れることはありません。私はここの外の道で眠ることができませんでした。私は一晩に2、3時間は眠りませんでした。何かが起こるのを直しているのを知っているの、私はただ休むことができません。私たちの神は、私たちがここに立っているのと同じように、確実に現場を移動します。

彼が手の識別と心の秘密についてさかのぼって言ったのと同じように、彼は何か他のものを約束しました。そしてここでそれはすでに人々の間で確認されています。そこに立っている人々、そして先週の日曜日の朝、ジェファーソンビルにある私たちの教会で...または、毎週日曜日に、私がそれを言ったとき、ライトの家族全員が証言をして立っていました。祝福がその家を去ったことはありません。彼らはただ...同じ場所のようには見えないと言いました。彼女の人生で決して叫んだことのないあの小さな女性は、彼女が赤ん坊だったので、あなたは彼女が神の賛美を叫んでいる3つの都市ブロックで彼女を聞いたかもしれないと思います。そして、神の力は...私が何も言えなくなるまで、私たちはとても無感覚でした。私は建物から出なければなりません。神の力によって油そそがれました。彼は神です。彼は生きておられます。

64 私は一つの素晴らしいことが必要だと感じています。聖霊が今私に話しているのです。私たちは夜を過ごすべきだと信じています。今夜は自分自身を奉献すべきです。そういませんか？ 準備はいいですか、チャーチオブゴッド？ あなたはそのような動きの準備ができていますか？ あなたはすべての罪をイエス・キリストの血に埋めましたか？ あなたはすべての間違いを告白しましたか？

ああ、福音の牧師たち、私の大切な兄弟たち、私はあなたに真実を話します、それで私を助けてください。神はそれが真実であることを知っています。そして、私たちは今、手元にある何かを隠しているだけです。どこで、いつ、どのようにはわかりませんが、神の真実を正確に伝えました。神はそれが真実であることを知っています。聖霊は今ここにいます、癒し、癒し。今夜、私たちの魂を癒してもらいましょう。その状態に我々を整えましょう。

65 私はビリーに今夜はプレイヤーカードを配らないようにと言いました。私はプレイヤーラインをしたくありませんでした。奉献が欲しいのです。この教会を神にすごく近くなってほしい。私たちがここでこの集會に参加するときまで、それが神にとっても近づいて、それがこのこの教会を突破するようにしたいと思っています。あなた方に言っています、それが起こるとき、主の来臨が間近に迫っています。原子爆弾を持った敵が洪水のようにやって来ています。神の御霊はそれに対する基準を絶えず高めています。

そして、ちょうど私があなたに言ったように...識別から、手を取り、心の秘密まで、それらが毎回どのように満たされるかを覚えておいてください、そしてこれはまさにそれが言ったとおりに起こったのです。そして、それはまさに聖書と同じです。心の秘密を知っていることがあなたに証明されたとき、イエスが群衆をどのように見て識別し、彼の衣服に触れた人々に伝えることができたかなど。昨日と同じように、その雨、後の雨、先の雨、そして後の雨がどのように一緒になるのでしょうか。まさにその通りです。

66 チャーチオブゴッド、恐れなくてください。私はあなたがあなたの中にたくさんのたるみを持っていることを知っています。あなたは多くの動揺や動揺、その他すべてを持っていますが、それでもあなたは生ける神の教会です。あなたは神の恵みによってです。あなたが何をしたか、どのようにしたかに関係なく、神はあなたの罪を赦し、奉献を望んでおられます。

バラムはどのようにしてイスラエルを見下し、「彼らはできる限りの汚いことをした」と言いました。しかし、彼は彼らが生ける神の教会であることを理解できませんでした。その打たれた岩とその真鍮の蛇が彼らの前にあり、彼らのために贖罪がそこに置かれていました。そして、聖霊でバプテスマを受けたあなた方一人一人、イエス・キリストの血があなた方をすべての罪から清めます。ハレルヤ！主の御霊が今ここにいます。それは私が話す主の名においてです。誰かがそれを信じていないなら、あなたの病気について神に話し、調べてください。それが真実ではないかどうかを確認してください。

67 [異言で話し、解釈が与えられた。]アーメン。不思議に思っている人がいることに気づきました。私はこれをまっすぐにしましょう：1つは話していました、あまり多くの言葉ではありませんでした。もう1つは解釈されました、多くの言葉。その女性は解釈から予言に移りました。まさにその通りです。正しく打ってください。その通りです。彼女は真実を話しました。アーメン。

68 聖霊がここにあり、それこそが生ける神の力です。病気ですか？ 病気になる必要はありません。信じますか？ 不自由で苦しんでいる人はどこにいますか？ あそこの車椅子のあなたはどうですか？ 信じますか？ しますか？ 後ろに座って、赤いネクタイをして彼の方を見ている男性がいます。主の天使がその人の上に立っています。私は彼を知りません。しかし、彼の目に白内障がありました。そうです。あなたはここから来たのではありません。ソルトレイクシティ。これがここに来る最後の夜です。あなたは戻って元気になりたいですか？ 立ち上がってあなたの癒しを受け入れてください。それを信じてください。アーメン。「あなたが信じることができるなら。」神を信じなさい。

あなたはあそこの車椅子に座って、あなたは死にかけています。死はあなたに癌の影を落としました。あなたはそこに座って生きることができません。あなたは主なる神を信じますか、彼がその真っ只中にいると信じますか？ 立ち上がって、車椅子をすくって家に帰りましょう。

このあなたはどうですか？ ここに誰かいますか？ ハモンドさん、あなたはどうですか？ 主なる神があなたを元気にすることができるとあなたは信じますか？ あなたはそこに座って祈っていました。彼があなたを元気にすると信じていますか？ もしそうなら、信じて家に帰り、元気になってください。ハレルヤ！

69 主なる神は彼の民の真っ只中にいます。信じますか？ みんなで立ち上がってみましょう。これは神の奉獻の時です。信じられれば。主なる神は奉獻を要求します。私たちが彼の意志、彼の力にそれほど委ねられるまで、彼は私たちに突進することはできません。私たちの心が罪や世の事柄からとても清められるまで、聖霊が私たちに乗り込み、今私たちを取り囲んでいるようになるまで、彼は出て行くことができません。

どうすればこれらのことを知ることができますか？ それは私ではありません。話しているのは彼です。私は彼について真実を話しました。何か新しいことが起こっています。見てください。それはすでに起こっています。私がこのプラットフォームに立っているのと同じくらい確実に発生します。大丈夫、準備をして、大きな祝福の中で主なる神を受け入れてください。あなた方神の教会、生ける神の教会、あなた方一人一人が、今夜、これのために取りましょう：奉獻、神への奉獻。あなたが取るだろうこと...あなたは病気の人々、あなたの病気を忘れてください、天の神がここに立っているからです。彼はどこにいますか？ あなたのいたるところに、あなたの中に、あなたの中に。天の神。確かに彼はそうです。手を挙げ、声を上げてください。主に自分を奉獻しなさい。

70 主なる神様、私は自分を奉獻します。主よ、この新しいミニストリーで私を助けてください。あなたの力と力と憐れみが聖霊で私に油を注いでくれますように。主なる神よ、あなたの教会を権力の座に置き、あなたの管理下に置き、聖霊で満たしてください。主よ、教会の罪を赦してください。主よ、私たちの違いを許し、聖霊のバプテスマを新たにあなたの民に注ぎ出してください。主よ、それを叶えてください。

71 手を空中に置いて、彼を賛美しなさい。輝かしい賛美を歌ってください。彼に自分を奉獻しなさい。男は車椅子から出て、手を上げて神をほめたたえています。車椅子に乗っていた男は神をほめたたえています。ハレルヤ！ すべての人々よ、彼に栄光を与えてください。聖霊が集会を引き継ぎ、それを奉獻に持ち込みましょう。一人一人が心を掘り下げ、苦味の根源をすべて取り除きます。あなたが心に抱いていたすべての罪、すべての不信仰、すべての懐疑論を取り除いてください。それを捨てなさい。準備をしてください、聖霊はあなたの中で素晴らしいことをするでしょう。

72 主なる神よ、あなたの子供たちの祈りを聞き、あなたに彼ら自身を奉獻してください。信じてきています。主よ、私たちはあなたを信じています。心を尽くして、あなたを信じます。自分の罪を悔い改めます。主よ、私のすべての過ちを許してください。私の奉仕する兄弟の過ちを許してください。彼らの過ちを教会に許してください。主なる神よ、愛と力と奉獻によって私たちの心を深く聖別してください。主よ、私たちに好意を見いだしてください。あなたの力を注ぎ出してください。私たちは何も悪いことはしません。私は、ここにいてすべての人が、その少年に悪を話すことが与えられたその夜に同じことをしただろうと信じています。私たちはあなたの力を邪悪なことに使いません。主よ、私たちはあなたの栄光があなたの病気の子供たちを癒すためだけにそれを使います。

ああ、主よ、あなたの力を送ってください、私たちに送ってください、主よ。私たちの意志のためではなく、神の栄光のためです。異教徒は荒れ狂っています。彼らは「彼らは無駄なことを想像している」と言います。しかし、聖霊が再びこの場所を揺さぶるようにしましょう。そこで私たちは一緒に集まり、主なる神の力の物語を語ります。主よ、それを認めてください。急いでいる風がすべての心を一掃し、すべての罪、すべての不法、すべての疑い、すべての恐れを焼き尽くし、すべての人があなたに奉獻された聖人となるようにしましょう。主よ、私たちの言うことを聞いてください。ここから大胆に行けますように。山を揺るがす真の信仰を

持って、心に深く落ち着いた平和をもって、求めているところに行けますように。主よ、それを叶えてくださいますように。

73 私の奉仕している兄弟たちを祝福してください。存在するすべてを祝福してください。病人達を祝福してください。ここであなたは病人を癒しました。これが苦しんでいて、車椅子に座ったり立っているところです。杖を持っている人が床に投げている人。病人と空中で苦しんでいる人はあなたをほめたたえます。主よ、私たちはあなたを愛しています。私たちはあなたを信じています、あなたが神であることを知っています。私たちは、これらの求められていることが、「あなたが祈るとき、あなたが求めているものを手に入れると信じなさい。そうすれば、それがあなたに与えられる」と言うことを知っています。それがあなたの言葉です、主よ。私たちはそれを信じています、そして私たちの祈り...ああ、主イエス様、あなたの約束に感謝します。それらはすべて真実だからです。彼らはそれぞれに賛成とアーメンです。主よ、私たちの言うことを聞いてください。私たちを通して話し、あなたの栄光のために私たちを使ってください。私たちはあなたに奉獻します。私たちは献身します。

主よ、私は今夜この説教壇の上に新たに献身します。主なる神よ、私を試してください。主よ、私に悪があれば、それを取り除いてください。もしあなたが私を使ってあなたの教会とあなたの民をより良いミニストリーに、神をよりよく理解するのを助けるために何かできることがあれば、ここに私がいます、主よ、話しなさい、そうすればあなたのしもべは聞くでしょう。主よ、私は答えます、ただ話しなさい、そして私はあなたが私にするように言うことは何でもします。主なる神様、私があるあなたの目に恵みを与えてくださいますように。主よ、あなたは自己の栄光のためではなく、あなたの教会の助けと、今や世界中に散らばっているあなたの民のために。彼らが一つの教会として、一つのユニットとして、一つとして一緒になりますように……一人として、私たちは復活の力の中に立つことができますように。そして、あなたがあなたの教会にあなたの霊と賜物を注いでくださいますように。それは世界にとって傑出したものとなるでしょう、主よ、それはすべての人に彼らが残したものを知らせるでしょう。主よ、それを認めてください。私たちはあなたの御子イエス・キリストの名において、あなたがそれをするを信じて、答えを求めてあなたにこれらの祈りを捧げます。アーメン。

74 愛しています、私は彼を愛しています

彼が最初に私を愛して下さったから(あなたは愛していますか

彼を? このように手を挙げて、

ただ手を挙げて彼を賛美し、

心から。ただ彼をほめたたえなさい。)

....カルバリーの木の上で。

私は彼を愛しています(あなたは本当にそれをしますか?アーメン)

なぜなら(なぜ?)彼が最初に愛したのは....

(あなたは本当に彼を愛していますか?ただ育ててください

今あなたの手。彼を賛美しなさい。)

.....救い

カルバリーの木の上で。

75 ああ、彼は素晴らしいではありませんか? 彼は壮大ではありませんか? キリストの血である聖霊があなたの心を罪から洗い流したように感じますか? あなたは今気分がよいですか? 何人が彼らの命を新たに神に奉獻しましたか? 手を挙げてください。「主よ、私はあなたに自分を奉獻します。あなたは私の神です。私の救い主はイエス・キリストです。そして今、私はあなたの奉仕のために完全にそして完全にあなたに身を捧げます。」それをあなたの心の中でそのようにしましょう。神は私たちの間で素晴らしいことをしてくださると信じています。すでに始まっています。そして、それがこのように始まった場合、それが少し経った後、それはどうなるのでしょうか? 主の御名はほむべきかな。

76 さて、私たちが去る前に、この古き良き教会の賛美歌「私の信仰はあなたを見上げます」を歌いましょう。それが私たちの立場です。山を動かすのはそれだけです。その時、神は失敗しないほどの信仰にあな

たに油を注がなければなりません。「私の信仰はあなたを尊敬しています。」今、私たちの目と手でそれを歌いましょう、そして私たちの心は神に持ち上げられました。今、すべて一緒に。

私の信仰はあなたを尊敬しています、
カルバリーの子羊、
救い主である神；
今、私が祈っている間、聞いてください、
私の罪をすべて取り除いてください、
また、私に何も言わせない...この日
完全にあなたのものにして下さい！
頭を下げましょう。
....私が踏む人生の暗い迷路(野原で)
そして、私の周りの悲しみが広がり、
どうぞ私を導いて下さい。
その暗闇が日に変わり、
悲しみの恐れを一掃し、
また、二度と私を迷わせないでください
あなたの隣から



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7